

第5回佐伯図書館未来構想協議会・結果報告書

開催日時：令和5年12月19日 午後2時～

開催場所：市役所本庁舎6階第2委員会室

委員：出席・・・桑門 超 田中 淳子 檜垣 伸晶 長野 雅樹
張 凱勛 御手洗 慎太郎 山本 智子 水本 陽子
河野 美紀

欠席・・・金 成妍

事務局等：久々宮克也教育部長

社会教育課

丸山純一課長 戸高直人総括主幹 吉岡千鶴主幹

政策企画課

末永健二課長 出納達哉副主幹

佐伯図書館

三原館長 団塚主任 市野瀬副主任

ナカバヤシ株式会社 石水啓介氏

内 容：①図書館アンケート結果の整理
②協議会及び視察研修会の振り返り
③佐伯図書館の理念構築について

意見等：○幅広い年齢層のアンケートができ、図書館に関する予算措置や施策などで説得力のあるデータになっている。

○図書館業務の中で、子どもたちの利用と大人たちの利用で、よくトラブルが起こる。新しい施設を作る、あるいは現地建替えでも、児童書と一般書の分離はしっかりとる必要がある。

○若い人は、スマホやタブレットといったインターネット端末の利用が圧倒的に多い。さらに短くまとめた短媒体の利用が多い。その中から興味がわくものを深掘りしていつている。図書館も短媒体で収集されたキーワードに基づいて、深掘りしていけるような形式がいいのでは。

○子供たちの不読率の高さは問題で、教育委員会も不読率の高さの解消に取り組んでいる。読み解く力は読書の頻度と比例する。読み解く力は学力向上に直結することから。子どもたちの読書推進は重要である。

○自宅や学校から図書館が遠いのは、本や読書から遠ざかる。やっぱり地域にあった図書館の形態が重要。佐伯市にとって、集中型の多目的化した図書館が似合うかどうかは考えていけないといけない。広い佐伯市にとって、公民館とかこぐま号などを充実し、分散した派生のところの充実をちょっとしていただけるとありがたい。図書館というよりも、図書機能が端々に充実すると良い。

○公民館図書室はそれなりに新刊もいれながらそれなりに充実しているが、認

知はまだ低い。もっとアピールが必要。

○佐伯市もコミュニティー化を進めているので、身近な場所に本を置き、お年寄りから子どもたちまで集まれるようにしたら良いと思う。佐伯市は分散化が起きていると思う。

○図書館の機能を発揮するために、トキハの2階に図書室があったりなど、佐伯にあったやり方として考えられるのでは。

○視察に行って子育て世代のことをすごく考えていることが印象的だった。駐車場などの機能面において、使いやすくすることが大事。

○専門的な内容を調べたいときに学校の図書室では無理。図書館は知の拠点であってほしい。図書館の基本的な機能はしっかり押さえて、いろんなサービスを考えるべき。

○豊後大野市の図書館は横に歴史資料館などがあり、蔵書も充実しており、観光的な要素もある。分散化してしまうと、寂しくなる。一つ花形みたいなものを作りながら良いのでは。

○スヌーズレンみたいに障がいの重い子でも安らげたり場所、サラリーマンの人でも、企業の人でも、また、本があまり好きではない人でも、やすらげる、影響を与えることのできる空間があると良い。

○人口減少の中で、魅力ある図書館づくりと合わせて、公民館などとネットで連携して、スポットづくりも含めた図書館づくりもあっていいのではと感じる。

○別府市では、新しい図書館ができるが、今の図書館を残してほしいという意見があるが、予算的に厳しいだろう。そのような中、公民館との連携は理にかなっている。ただ、公民館図書のデータベース化が難しい。公民館図書は地域住民の寄贈などでなりたっている部分があるので管理が良くないので。また、こぐま号の運用なども、もう少しコンパクトにして、何台か走らせることも良いかと思うが、運転手の確保など難しい部分もある。地域の不公平感を解消する方法を、どこに持っていくかを同時に考える必要がある。

○不登校児の問題、民生委員や自治委員のなり手がいないなどの人手不足、様々な社会問題、地域問題の解消など、この期に考えられたら良いと思う。

○鎌倉市の図書館が、2学期が始まるときに、ツイートした文章が話題になった。「うすぐ2学期、学校が始まるのが死ぬほどつらい子は学校休んで図書館いらっしやい。漫画もライトノベルでもあるよ。1日いても誰も何も言わないよ。9月から学校へ行くくらいなら死んじゃうと思ったら、逃げ場所に図書館も思い出してね。」子どもたちに限らず、安心して安全な場所づくりが必要。

○都城は図書館のスタッフが一緒に関わって、イベントを行っている。自分たちが企画したものが、その場所で行われ、多くの人に来てくれると、その場所に親しみを感じるようになる。

○図書館の施策を協議するときには、市民参加型というのが、自分ごととしてとらえられるような施策ができるのではないかと思う。

○図書館も含めて、教育の充実が観光に影響する。図書館側がベースにあっていろいろな観光が乗っかると、より観光も深くなり、図書館の利用者も増える

のではと思っている。

○これから5つほどの指針を作っていくとのことだが、今までの流れを考えると子供に特化した図書館づくりで良いのではと思う。